

平成 28 年 5 月 25 日

学生支援会（緑土会主催）開催のご報告

緑土会会員の皆様には、日頃より緑土会のためご尽力いただき、ありがとうございます。

緑土会ホームページや幹事会等で予めよりご案内しておりました、平成 28 年度の最初の行事であります「**学生支援会**」を緑土会主催で**5 月 13 日**に開催いたしました。

昨年の「仮称：関東緑土会」は有志にて音頭をとり開催いたしましたが、今回は正式に緑土会主催として初めて開催いたしました。

（昨年の「仮称：関東緑土会」の報告は校友会・緑土会ホームページ「関東緑土会開催報告」に掲載しておりますのでご覧いただければと思います）

今年は、学生が初めて実務を経験出来る機会である『**インターンシップ制度**』をテーマに、事例紹介や意見交換を通じて、より積極的に当制度を活用いただき、学業と実社会との連携を図っていただける様に企画し開催いたしました。

当日は、まず**第 1 部**として「**インターンシップの勧め**」をテーマに 1 号館 3 階 13 J 教室にて開かれました。（先生・学生 47 名、卒業生 41 名の参加者）

緑土会 高橋部会長（学生支援・セミナー一部会）の司会の元、最初は、栗原准教授によるインターンシップの説明、近年の傾向（参加者人数の推移等）、応募方法・手続き手順・提出書類、期間（日数）・取得単位等の説明があり、その後卒業生 OB（4 社）による事例発表として「**当社のインターンシップについて**」をプロジェクターや資料にて概要説明が行われ、その後質疑応答を行い閉会となりました。事例発表された 4 社以外の資料についても、1 部終了後参加学生の皆さんへ配布されました。

第 2 部は、**1 号館 4 階ラウンジ「オーク」にて懇親会を開催**いたしました。

開催の挨拶を皆川緑土会副会長、乾杯を参加者の最長老で昨年の有志の会でも音頭を取って頂いた船越さん（広報・校友会部会顧問）（昭和 41 年卒業）にお願いし、懇親会を始めました。

途中、高橋部会長の質問コーナーがあり、また学生の皆さんと卒業生との活発な意見交換などが会場全体で見受けられ、懇親会が短く感じられる雰囲気、実社会にて活躍中の卒業生の皆さまに、より多くの学生に触れ合ってもらったと感じております。

緑土会では、来年も同様の企画を計画しておりますので、社会人をご卒業された会員の皆様にも是非若い学生諸君との交流を持って頂き貴重な経験をご教授頂けたら幸いです。

今年は卒業生 OB の参加が学生諸君に比べて少なかったと感じられました。学生の皆さんに圧倒されたと感じたからかもしれません。

11 月の緑土会総会・懇親会の「中間の会」としての位置付けでもあります。来年も同じ時期に開催予定ですので、卒業生 OB の皆さん同士の懇親の意味でも、さらなる参加を心待ちにしております。

よろしく申し上げます。

緑土会会長 草柳 俊二
（代筆 緑土会副会長 小林哲男）

以上